

令和2年度の授業展開における『湧心館スタンダード』

湧心館高校全日制UD係

令和2年（2020年）4月

ユニバーサルデザインの授業展開

授業の準備

- ① わかりやすい教材・教具を活用する。（具体物・写真・ICTなど）
- ② 授業の流れや内容が分かり、学習内容を振り返ることができるように板書やワークシートの構成を工夫する。
- ③ ワークシートや課題プリントは、読みやすく、書きやすいように工夫する。
（UDフォントやゴシック体を使用する・空欄に番号をつける・プリントにナンバリングするなど）

授業に臨む姿勢

- ① チャイムで始め、チャイムで終わる。
- ② お互いに身だしなみを整え、授業開始のあいさつをする。
- ③ 教科書・ノート・ワークシートなど、学習用具の準備について指導し、授業時は机や棚を整えて学習に向かう環境作りを行う。

授業の導入

- ① 毎時の授業で本時の目標（課題）と流れを示す。
（指示カードの活用 または ワークシートへの記入）

授業の展開

- ① すべきことがはっきりと分かるよう、指示を板書やワークシートに明示する。
（「書く」「考える」「話し合う」等のピクトグラムや指示カードの活用）
- ② 個別学習・ペア学習・グループ学習など、ねらいに応じて学習の形態を工夫する。
- ③ 他者の考えを否定せず、疑問点を出し合い、学び合える雰囲気を作る。
- ④ よい反応や考えを取り上げ、間違いや失敗は否定せず、いったん受け止め、次へとつながる解決方法を生徒に考えさせる。

まとめ・振り返り

- ① 本時の目標に沿ったまとめを行う。
- ② 最後まで粘り強く問題に取り組んだり、友達と一緒に考えたりした姿を褒める。